

首里城復興基金事業監修会議 対象部位一覧

部位		種類	名称	搬入
木材	-	大径材	柱材(国産ヒノキ) 向拝柱材(イヌマキ) 小屋丸太梁材(県産)	R3-4
	-	大径材以外	角材(化粧材・県産材) 板材(壁・天井・床等)	R5-6
赤瓦	(1)	赤瓦	瓦[正殿 約60,000枚] [金型・機材・環境整備]	R6
	(2)	瓦類	雲形飾瓦[約280個] (くもがたかざりがわら)	R6
屋外彫刻	(4)	石彫刻	大龍柱/台石	R7-8
	(5)	〃	小龍柱	R7
	(6)	〃	石高欄/持送石 (いしこうらん)	R7
	(7)	〃	礎石[105個] 礎盤[4箇所×3段]	R5 R7
	-	〃	石階段	R7
	(8)	木彫刻	懸魚(げぎょ)	R6
	(9)	〃	唐破風妻飾 (からはふつまかざり)	R6
	(10)	〃	向拝 透欄間 (こうはい すかしらんま)	R6
	(11)	〃	向拝 奥の彫刻物 (こうはい)	R6
	(12)	焼物	龍頭棟飾[3個+胴体] (りゅうとうむなかざり)	R6-7
	(13)	〃	降棟 鬼瓦[4個] (おにがわら)	R6-7
	(14)	瓦類	磚[約1,500枚] (せん)	R7-8
室内装飾	(3)	漆芸	扁額[3点](へんがく) [共同作業場]	R8- 首里城扁額 製作検討委員会
	(15)	垂飾	1階 御差床垂飾(璫珞) (うさすかたれかざり)	R8
	(16)	造作・彩色	1階・2階 台御差床 (だいうさすか)	R7
	(17)	造作・彩色	2階 御差床 (うさすか)	R6

【首里城復興基金事業の対象選定の考え方】

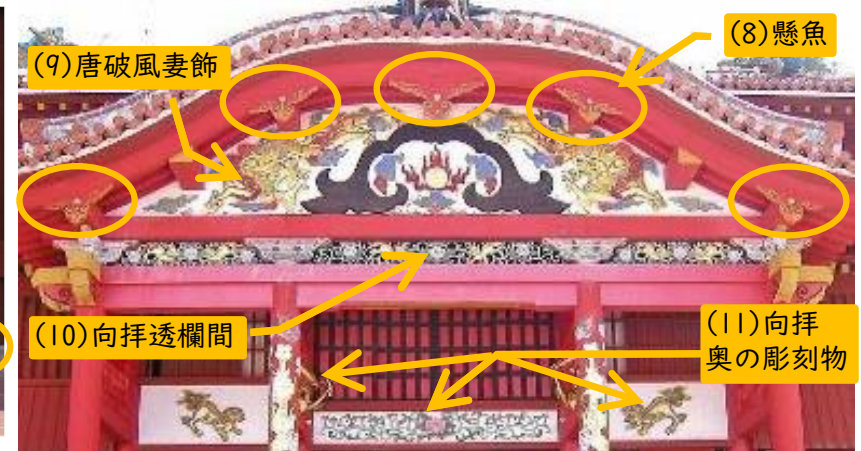
- ・ 寄附者(来訪者)の目につきやすい「象徴部」
- ・ 県内に畜積・継承されている伝統技術の活用にあ資するよう、県産材または県内職人が関わる箇所

監修会議
各分野↓

【瓦類
WG】



【彫刻
WG】



【焼物
WG】

【瓦類
WG】

【染織
WG】

【彫刻
WG】



県で製作し首里城内で国へ引渡し(彩色や設置等の現場作業を含まない)